

ごあいさつ

現在、都市を取り巻く環境は、超高齢化社会への対応や地域コミュニティの希薄化などにより、大きく変貌してきています。

このような中、地域の文化芸術活動に育まれた本市は、お互いに共感しあえる価値観のもと、平和的に共存する社会を形成して参りました。文化芸術は、人々に喜びや感動や安らぎを与え、豊かな感性や創造性を育み、私たちの生活に潤いや達成感・生きがいをもたらすものです。

このことから、本市では、生きがいのある生活とふれあい豊かな地域社会を形成するため、文化特性を活かしたまちづくりの推進が期待されており、このたび、「川口市文化芸術基本計画」を策定しました。今後、この計画をもとに、一人ひとりが主役となり、あらゆる世代が文化芸術に親しむ地域社会が実現できるよう目指してまいります。

平成30年12月

川口市長 奥ノ木信夫



ごあいさつ

文化芸術は、子どもの豊かな情操を育み、生涯にわたる生きがいの創出や地域コミュニティの活性化に寄与するものです。

川口市では、子どもの確かな学力、豊かな心とたくましさを育み、あらゆる世代がいきいきと輝き、生涯学び続けられる地域社会の実現のための教育行政の羅針盤として、平成28年4月に「川口市教育大綱」を策定しました。

また、この大綱をもとに、川口市教育委員会では、「川口市教育振興基本計画」を定め、社会の変化に伴う新たな教育課題への対応に取り組んでおります。

そのようななか、このたび、文化芸術に関わる多様な学びや活動意欲の高まりを支援し、環境を整備することを目指し、

「川口市文化芸術基本計画」を策定いたしました。この計画が、川口の教育理念である「一人ひとりが輝くしなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる 川口の教育」の牽引力となるよう努めてまいります。

平成30年12月

川口市教育委員会教育長 茂呂 修平